

安陵図書館だより

2022.6



はな じょうず き じょうず
話し上手なりゆんくま、聞き上手なりい
(話し上手もいいが聞き上手はもっと大事)

ネットで蔵書検索

右の QR コードを読み取ると、「安陵図書館」(大島高校図書館)の蔵書が検索できます。ご利用ください。

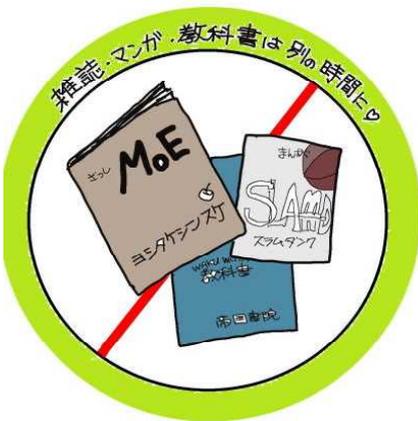
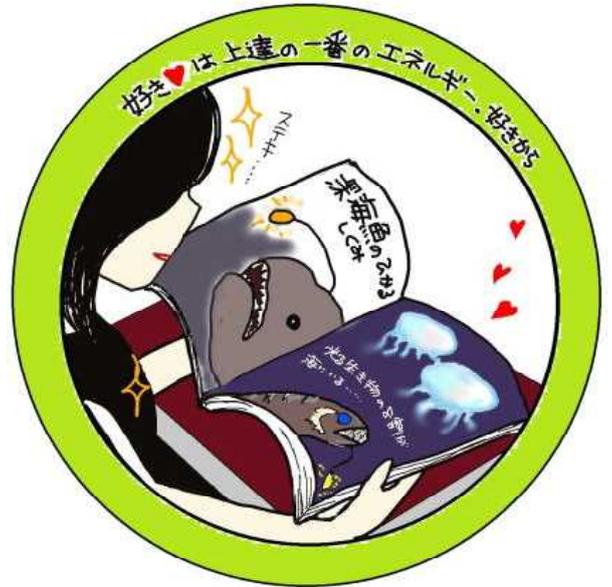


朝読書

6/30~7/7

朝読書は8:25-8:40(15分間)

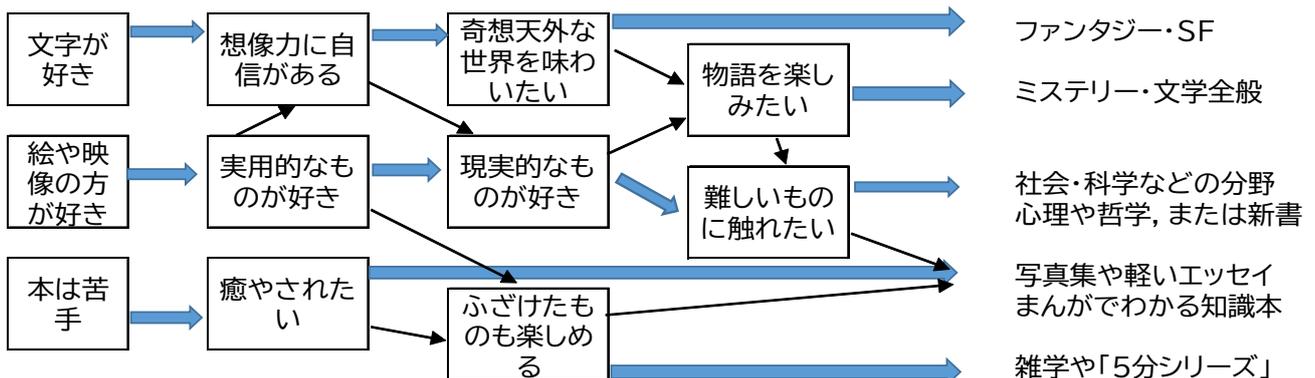
- 8:20には 自分の席に着くこと。
- 事前に読みたい本を準備する。
*図書館から借りる,家から持ってくる等。
*教科書・問題集・漫画・雑誌は対象外。
- 期間中の自習は,控えること。
- 朝読書*四原則
 - ① 15分(所定の時間) ③ 好きな本を読む
 - ② みんなで読む ④ ただ読むだけ
- 7月はビブリオの準備にあててもOK。



なんちゃって

あなたにぴったり本診断チャート

Yes No



ビブリオ大会

7/7



👍 ブロックは当日発表。(学年・クラスミックス)

👍 学校代表は、県大会へ出場できます。

👍 持ち時間は「3分」。

時間いっぱいプレゼンできるよう準備してください。もし、早めに終わっても、どうか言葉を継いでいきましょう♪

👍 おすすめポイントをいろいろ出す。

ジャンル／雰囲気／テーマ／タイトルの意味／抱いた印象／著者のエピソード／登場人物について／独自の視点／伝えたいこと／似たような経験／気づき／本を手にとったきっかけ／読んでからの変化／どんな人に読んでもらいたいか／印象に残る言葉／感動した場面／好きなシーン／etc.



構成～どれをどう述べるか決める。(例)

- 起 最初の30秒 (例：質問をなげかける／体験を語る／ジャンル紹介／著者紹介)
- 承 次の30秒 (起を受けて)
- 転 中盤の1分30秒 (例：最も伝えたい点)
- 結 最後の30秒 (例：オススメポイントのまとめ／理由／読んでほしいと伝える) 最後にもとめのフレーズ

*当日は「原稿を読み上げない」で語る！

👍 誠実に聴き、質問は積極的に。

グループでは質疑応答を行わない。

ブロックでの質疑では、否定ではなく、より深く知るための質問をしよう。「何故いつどこで誰が何をどのように」(5W1H)などで掘り下げる。語られなかった事をきこう。

【質問の例】「～という話のところ、もう少し詳しく」「どうしてこの本を読もうと思ったのか」「変化はあったか」「他の作品は読んだか」



👍 よりよくプレゼンするための工夫。

ラストのフレーズに要する時間を把握しタイミングよく終わる／事前練習をする／自分の言葉で伝える／聴衆をみて話す／声は話しかけるように前に出す／質問と回答を想定し準備する／楽しませる工夫を／

ビブリオとは、他の人のお勧めを知って、世界を広げよう。あなたがみつけた本の魅力を、他の人にわかりやすく楽しく伝え、「読みたい!」と思ってもらえるものです。また、今後必要とされる「プレゼン・届ける」能力の涵養にもなります。全校生徒が混ざってグループ分けされるのも大高ならではの「楽しもう」。